

# 群馬県における 農作業安全の取組状況

令和6年2月22日（木）

群馬県農政部技術支援課



# 群馬県における 農作業安全対策の取り組み

## ▶群馬県農作業事故防止・農業機械化推進会議の実施（R2～）

**構成員**：JA群馬中央会、JA全農ぐんま、JA共済連群馬、  
JA交通安全対策協会、群馬県農業機械商業協同組合、  
群馬県警察本部、市長会、町村会、県

**内 容**：推進方針の確認、県内事故発生状況、対策事例の共有等（7月、3月）

## ▶農作業安全運動の実施

- 春の農作業安全確認運動(国3/1～5/31,県4/1～6/31)
- 秋の農作業安全確認運動(国9/1～10/31,県9/20～11/30)  
講習会での「+安全」を中心とした安全啓発活動
- 農作業死亡事故調査  
事故情報の+安全講習会での活用
- 各普及組織で実施する農作業安全研修 など

# 群馬県農作業事故防止・農業機械化推進会議 役割分担

	構成員	主な活動内容
参 画 機 関	JA群馬中央会	各JAに対する農作業安全確認運動の周知・取りまとめ
	JA全農ぐんま（農業機械課）	農業機械整備研修、イベントでの農作業安全研修の企画
	群馬県農業機械商業協同組合	
	JA交通安全対策協会	農作業事故・交通事故防止に関する啓発活動
	JA共済連群馬	農作業事故に関する情報提供
	群馬県警本部	
	群馬県市長会	市町村への情報伝達
	群馬県町村会	
	農業事務所（農業振興課） （普及指導課・地区農業指導センター）	地域での農作業安全研修の企画・実施、実績取りまとめ 地域での農作業事故の調査・報告
	農林大学校	農業機械研修等人材育成
	農業技術センター	農業機械に係る情報収集・分析
技術支援課	県域での農作業安全運動確認周知・取りまとめ 農作業事故情報の取りまとめ・普及指導員へのフィードバック 農作業安全指導者向け研修運営による指導員育成	
協 力	厚生労働省 群馬労働局	労働災害に関する情報提供

# 令和5年度

## 群馬県農作業事故防止・農業機械化推進会議の様子



### 令和5年7月

- 1) 農作業安全推進体制について  
(国・地域段階)
- 2) 農作業死亡事故の発生状況について
- 3) 熱中症予防のための注意喚起について
- 4) 関係機関からの情報提供
- 5) 講演「現場の実態を踏まえた  
生産者に届く農作業安全対策」  
～対話型研修と農作業事故体験VR～  
講師：農研機構

### 令和6年3月（計画）

- 1) 令和6年春の農作業安全運動の実施方針について
- 2) 農作業死亡事故の発生状況について
- 3) 農業用トラクターの盗難防止について
- 4) 関係機関からの情報提供
- 5) 講演「熱中症からカラダを守ろう（仮）」  
～熱中症対策アンバサダー講座～  
講師：大塚製薬(株)

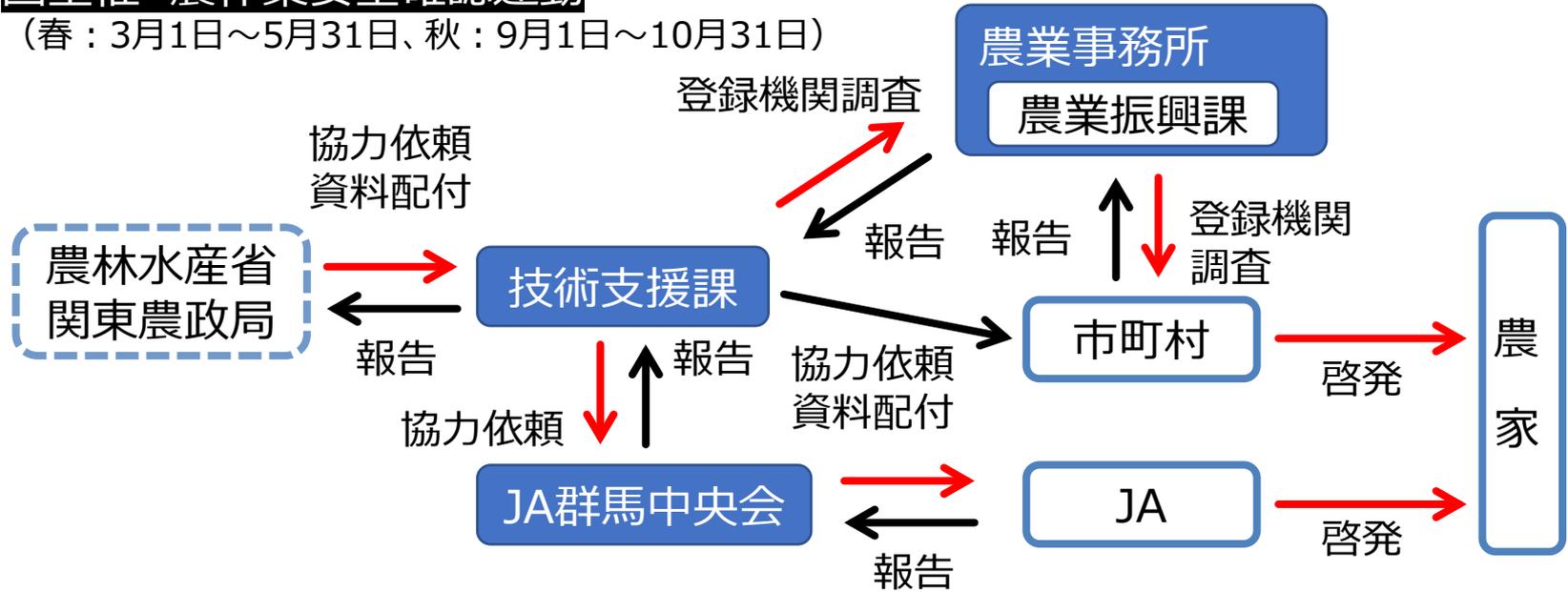


# 農作業安全運動に関する事務フロー

農作業安全運動

## 国主催 農作業安全確認運動

(春：3月1日～5月31日、秋：9月1日～10月31日)



## 県主催 農作業安全確認運動

(春：4月1日～6月30日、秋：9月20日～11月30日)



# 農作業安全指導者の養成

(人)

年度	県（うち普及）	市町村	JA	機械商	農業者	計
令和3年度	33 (27)	7	34	10	3	87
令和4年度	62 (53)	3	10	0	0	75
令和5年度	63 (54)	5	15	0	0	83
合計	158 (134)	15	59	10	3	245

**3年間で245名が農作業安全に関する指導者向け研修を受講**

- ▶ 「+安全」講習は普及指導員が講師を務めることが多い  
→ R4から普及指導員の積極的受講を各普及に要請

## 令和5年度実績

- ▶ 農作業安全に関する指導者向け研修（集合）開催回数 **6回**
- ▶ 受講者数 **83名**
- ▶ 普及職員の有資格者数

職員138名中、有資格者113名（**82%**） ※R4年度：53%

# 農作業安全研修の実施状況

講師：普及指導員【農作業安全指導者】



栽培技術講習会+安全

講師：普及指導員他【農作業安全指導者】



農業基礎講座の1コマとして (VR)

講師：農研機構



対話型研修会 (実践型研修)

講師：販売会社・  
農林大



機械整備研修 (メーカー協力)



# 農作業死亡事故情報の活用





# 課題と今後の対応

## 【課題】

- ・より踏み込んだ**具体的な個別指導**の実施、**指導方法の習得**
- ・農作業安全対策実施に対する、**地域や人の温度差の解消**
- ・講習会等に参加しない、**高齢生産者への周知**（ラスト1マイル）



## 【今後の対応】

**きめ細やかな啓発活動が大切・・・**

- ▶ 各地域で行われている**農作業安全研修の推進**
- ▶ 事例に基づく**リアルな情報提供と対策の啓発**
- ▶ 関係機関との連携で、新しい**情報を提供する体制の構築**
- ▶ **周知方法の工夫、機会の拡大**

ご清聴ありがとうございました

